

フクロウ

学名	Strix uralensis Pallas,1771	
目名	フクロウ目	
目名学名	STRIGIFORMES	
科名	フクロウ科	
科名学名	Strigidae	
カテゴリー	大分県：Ⅱ (VU)	環境省：掲載なし



【選定理由】

平地でも山地でも、繁殖に適した大木が減少している。

県内分布	全域の平地から山地の林に留鳥。
分布域	種フクロウは北海道, 本州, 四国, 九州に留鳥。亜種キュウシュウフクロウ(S. u. fuscescens) は, 千葉以南の太平洋岸, 四国, 九州に留鳥。
世界的分布	中国東北部, シベリア南部, サハリンに留鳥。
生息環境	平地から亜高山帯の針広混交林, 落葉広葉樹林, 常緑広葉樹林, 農耕地などに生息し, 大木の樹洞やカラスなどの古巣などに営巣する。夜行性で, ネズミやウサギなどの小動物, 小鳥類などを捕食する。
現 状	平地では営巣することができる木が激減している。営巣に適した老木があれば, 都市部でも繁殖する。
備 考	ワシントン条約附属書Ⅱ